

令和 3 年度

長崎県技術士会通常総会（書面表決実施）

通常総会（書面表決実施）次第

議 事

- (1) 第 1 号議案：令和 2 年度事業報告
- (2) 第 2 号議案：令和 2 年度収支報告及び監査報告
- (3) 第 3 号議案：令和 3 年度事業計画（案）
- (4) 第 4 号議案：令和 3 年度収支予算（案）
- (5) 第 5 号議案：令和 3 年度、令和 4 年度役員構成（案）

第 1 号議案：令和 2 年度事業報告

1：総会・会議

令和 2 年度長崎県技術士会通常総会

令和 2 年年 6 月 5 日 開催 書面表決結果報告 議決権行使者 123 名
定例役員会・・・R2. 4. 16 出席者 12 名 メール会議開催
R2. 6. 12 出席者 12 名 会場 西諫早ふれあい会館
R2. 8. 25 出席者 9 名 オンライン（ZOOM）会議開催
R2. 10. 27 出席者 10 名 会場「えきまえ」いきいき広場 3F 会議室
R2. 12. 18 出席者 10 名 会場「えきまえ」いきいき広場 3F 会議室
R3. 2. 9 出席者 11 名 会場 大村市中央公民館 会議室

2：研修会・現場見学会関係、機関誌配信、会員名簿の発行

R2. 7. 11 CPD 研修会（L&L ホテルセンリュウ） 参加者 56 名

R2. 11. 4 CPD 研修会（L&L ホテルセンリュウ） 参加者 36 名

CPD 見学会は新型コロナ対策のため、全て中止いたしました。

- ・「長崎地盤研究会の勉強会・ジオラボ」の後援団体として研修会へ参加
令和 2 年度の勉強会は 8 月と 12 月にオンライン（ZOOM）研修会が 2 回開催され、
現場見学会は中止となりました。
- ・「産業基盤維持管理技術研究会」の後援団体として講演会等に参加
令和 2 年度は講演会、見学会共にすべて中止となりました。
- ・機関紙 第 69 号（4/10）・70 号（7/10）・71 号（10/10）・72 号（1/10）の発刊
- ・会員名簿令和 2 年度版の印刷（350 部）、会員及び関係機関に配布（7～8 月）
- ・県技術士会の独自ホームページの運営管理の継続

3：会員の増強、

- ・令和3年6月1日現在の会員数 183名（新入会員4名 退会1名）
*昨年度の会員数は180名（令和2年6月1日現在）で報告

4：その他

- ・長崎大学における技術士会による第6回講義実施：受講大学生29名（R3.2.27）
*新型コロナ対策のため長崎大学工学部工学科講義室よりオンライン講義
- ・詳細は機関紙「APREN だより第73号」「長崎県技術士会ホームページ」を参照願いたい。

以上

第2号議案
令和2年度収支決算

【収入の部】 額単位:円

科 目	予算額	決算額	備 考
会費	470,000	462,000	現金113,000円、銀行振り込み22,000円、郵便振替 円327,000
総会会費	170,000	40,000	総会(6月)時の懇親会費(10名*4,000円)
研修会費	160,000	0	研修会(9月、12月)時の懇親会費
受取利息	10	7	18銀行(8月、2月)
雑収入	0	0	
計	800,010	502,007	
前年度繰越金	2,510,401	2,510,401	元年度残現金48,168円 銀行通帳1,026,406円 郵便為替1,435,827円
収入計	3,310,411	3,012,408	予算額と決算額の差 ▲298,003

【支出の部】

科 目	予算額	決算額	備 考
総会・研修会費	410,000	50,400	総会、研修会の懇親会費
活性化費	0	0	
事業活動費	0	0	
協力費	40,000	10,000	NPO技術フォーラム10,000円
役員会等費	30,000	23,140	役員会参加費(県技術士会負担分)
名簿作成費	302,400	308,000	350部(印刷・製本代)
交通通信費	43,000	45,502	会員名簿送付郵便・宅急便 駐車場代等
事務・消耗品費	52,000	212,713	総会資料コピー代、ドメイン、サーバ料金、PC購入、事務用品代含む
雑費	22,000	6,083	講師謝礼品等
計	899,400	655,838	振込手数料、弁当代
次年度繰越金	2,411,011	2,356,570	2年度残 現金29,871円 銀行通帳588,413円 郵便為替1,738,286円
支出計	3,310,411	3,012,408	

繰越金差額2,356,570円-2,510,401円=▲153,831円

* 昨年度より繰越金が153,831円減少したが、繰越金が2,356,570円あり、会費の値上げ等の対策は必要ないと判断される。

第2号議案

監 査 報 告 書


令和3年3月30日、扇精光コンサルツ(株)会議室において、令和2年度の収支について監査をいたしました。

収入、支出について預金通帳並びに領収書等、関係書類等を詳細に監査しましたが、すべて適正に処理されている事を確認いたしましたので報告いたします。

令和3年3月30日

長 崎 県 技 術 士 会

監 事 松 尾 稔 

監 事 児 玉 英 治 

第3号議案：令和3年度事業計画（案）

1：総会・会議

1) 県技術士会

総会 令和3年6月5日に総会を開催する予定であったが、新型コロナ対策の
為、開催方法として議案を事前に送付・送信し、書面投票を5月中に実施
する。表決集計確認は6月4日までに実施し、5日以降に結果公表で総会
に代える。

役員会 定例会議の開催・・・年6回の開催
その他メールによる情報交換開催

2) その他 長崎県支部の会議・年次大会・役員会などに協力
会員に対して積極的な情報（CPD等）のメールにての伝達実施

2：研修会・見学会関係

見学会の開催（県支部、県技術士会共催）・・・年2回実施予定（詳細未定）
研修会開催（県支部、県技術士会共催）・・・年4回開催予定（詳細未定）
「ジオラボ」（県技術士会後援）への参加（勉強会年4回、現場見学会年1回）詳細未定
「産業基盤維持管理技術研究会」（県技術士会後援）への参加（講演会3回、見学会1回）
詳細未定

*新型コロナ対策の為、開催日時等の詳細は未定であるが、決定次第会員にお知らせ予定

3：会員名簿・機関誌・その他

1) 長崎県技術士会の会員名簿の作成配布

最新版名簿・機関誌集・その他広報からなる会員名簿の作成（A-4版）
350部（昨年も350部）印刷、会員及び関係者に配布

2) 機関誌の発行と内容の充実（4月、7月、10月、1月の年4回発行）

3) メール等による連絡網の充実（機関紙の配布、連絡事項に極力メールを活用する）
及び技術講演会などの開催情報の伝達・広報活動

4) ホームページの改編・充実を図り、会員増強や会員内外へPR等ホームページの更なる
活用を推進

5) 技術機関との連携

- ・(公財)長崎県建設技術研究センター(NERC)との連携
- ・各種技術機関・協会との連携、NPO技術交流フォーラム(佐賀県)等との連携
- ・長崎大学との連携・・・長崎地盤研究会、産業基盤維持管理技術研究会等への後援、学生を対象とした講義の実施(第7回目)
CPDの機会拡充、長崎大学との意見交換会等実施、大学での定例役員会開催
- ・その他学会、協会への協力・・・CPD機会の拡充

6) 「公益社団法人日本技術士会九州本部長崎県支部」の活用等についての検討

詳細は県支部年次大会で説明

7) その他、会の活性化について

技術士会の知名度向上ための活発な活動
積極的な会員募集、会員の増員・増強活動

以上

第4号議案
令和3年度収支予算[案]

【収入の部】

額単位:円

科 目	前年度決算額	本年度予算額	備 考
前年度繰越金	2,510,401	2,356,570	
会費	462,000	470,000	3,000円*155名+1,000円*5名
総会会費	40,000	0	総会・交流会時の懇親会費
研修会費	0	50,000	研修会・交流会時の懇親会費
受取利息	7	7	
雑収入	0	0	
計	502,007	520,007	
収入計	3,012,408	2,876,577	

【支出の部】

科 目	前年度決算額	本年度予算額	備 考
総会・研修会費	50,400	60,000	総会,研修会時の交流会・懇親会費
活性化費	0	0	他団体等イベント参加費等
事業活動費	0	0	
協力費	10,000	10,000	NPO、県関連、大学・学会関連
役員会等費	23,140	24,000	年6回開催予定
会員名簿印刷製本費	308,000	308,000	350部の印刷・製本費予定
交通通信費	45,502	46,000	名簿郵送用の郵便・宅急便及び交通費
事務・消耗品費	212,713	100,000	総会資料等のコピー代他
雑費	6,083	7,000	郵便振替手数料他
計	655,838	555,000	
次年度繰越金(予備費)	2,356,570	2,321,577	前年度より▲34,993円
支出計	3,012,408	2,876,577	

*今年度も例年通りの事業計画であるが、収入に対して支出が34,993円多いものの、次年度繰越金(予備費)は2,323,517円見込まれる為、会費値上げ等を行わない。

第5号議案

長崎県技術士会 役員【案】

【役員】

令和3・4年度		部門	役割分担	備考
顧問	岡林隆敏	(長崎大学名誉教授・工学博士)	会務への助言・指導、大学との連絡・調整	
会長	山口和登	応用理学	会務全般・会計管理	県支部副支部長
副会長	川村昭宣	建設・総監	会長の会務補佐・業務企画	県支部副支部長
副会長	山口昭光	農業	県・九州本部との連絡・調整	県支部支部長
理事	松永光司	建設・総監	県、佐世保市との連絡・調整、防災担当	県支部幹事
理事	松尾 稔	電気電子	産業系会員・九州本部との連絡調整、CPD担当	県支部幹事
理事	園田直志	建設	会報編集・防災担当、大学との連絡調整	県支部幹事
理事	清水富夫	機械	産業系会員・九州本部との連絡調整、CPD担当	県支部幹事
理事	折田定良	建設	九州本部との連絡調整、広報担当	県支部事務局長
理事	兒玉英治	環境	長崎市との連絡・調整、CPD担当	県支部幹事
理事	久原正也	金属	産業系会員・九州本部との連絡調整	県支部幹事
監事	清水正明	建設・上下水道・総監	長崎県との連絡・調整・CPD担当	県支部会計幹事
監事	横山知充	機械	産業系会員との連絡調整	県支部会計幹事